

学生発の「日本一ゴミの出ない大学プロジェクト」！ 「ごみゼロの日（5/30）」から本格始動 オリジナル CM も公開！

東洋学園大学(学校法人東洋学園 本部: 文京区本郷 理事長: 愛知太郎)現代経営学部の有志学生 6 名が「日本一ゴミの出ない大学プロジェクト ～トーガクノミライヲカエヨウ～(通称“ゴミプロ”)」を立ち上げ、大学から出るゴミの削減を目指して活動をスタートしました。

2022年5月30日(ごみゼロの日)には、キャンパス内のゴミ箱を封鎖し、ゴミ箱アイデアコンテストやオリジナル CM 動画の公開など、プロジェクトの周知と学生がゴミ問題を考えるきっかけをつくります。

■ 学生目線の SDGs は、身近な大学のゴミを減らすことから



“ゴミプロ”のメンバー。左から大和さん、熊田さん、桑原さん、番さん、稲井さん、北島さん

“ゴミプロ”は、本学現代経営学部「新商品開発ゼミ」(安藤拓生准教授)の環境問題や SDGs に関心を持つ 4 名の 4 年生(当時 3 年生)と同学部の 3 年生(当時 2 年生)2 名が「ゴミの削減」をテーマに結成。大学で出るゴミの量や処理費用が想像以上に多いことを知り「身近な大学のゴミを減らすことから始めよう」と活動を開始しました。

またごみゼロの日にあわせて「ゴミ箱アイデアコンテスト」として、思わず「分別したくなる」「ゴミへの意識が変わる」ゴミ箱のアイデアを募集するほか、学内清掃スタッフに代わってキャンパス内のゴミを回収し、分別状況や量など確認するゴミの実態調査を開始したり、オリジナル CM を学内デジタルサイネージ、YouTube で公開したりと、ゴミ問題に対する啓発活動を本格的にスタートします。

今後は、キャンパス内のゴミの実態調査に加え、採用したゴミ箱アイデアの実現や専門家を招いたゴミに関する勉強会、企業との連携、小学生向けの夏休みのワークショップなども計画しています。



学内から出るゴミの量や内容を調査するメンバー

大和めぐみさん(現代経営学部 4年 / 出身:新潟県佐渡市) コメント

「もともと環境問題や社会問題に興味があり、ビーチクリーンなどに参加していました。今、日本の環境問題は、時間やお金にゆとりのある人が取り組んでいる印象ですが、もっと裾野が広がって、ゴミを捨てないことが当たり前になったらいいなと思います。その第一歩として、まずは大学内を変えていきたいです。」



“ゴミプロ”ポスター ひとりひとりが伝えたいことを落とし込み学生が制作

* 本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先 *
東洋学園大学 広報室 (担当: 木村・清水)

電話 03-3811-1783 FAX 03-3811-5176 e-mail:koho@of.tyg.jp <https://www.tyg.jp/>